

1879  
2009  
1 / 1 ・ 15

# 府職の友

発行所／大阪府関係職員労働組合  
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59  
電話 06(6941)0351・内線3740  
直通06(6941)3079 FAX06(6941)4541  
Eメール info@fusyokuro.gr.jp  
URL/http://www.fusyokuro.gr.jp  
発行人／平井 賢治 編集人／西村 浩美  
(一部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。



## 母も子も 笑える女性相談センターを



### 新春職場訪問 大阪府女性相談センター

## 夜勤職員の非常勤化は許せません

### DV被害者の相談 保護体制のさらなる充実を

明けましておめでとうございます。新春号「職場訪問」では、組合員の皆さんの明るく元気な様子や職場要求を訴えています。皆「生きがい、働きがいを持って府民のための仕事がしたい」と願う職員の思いを踏みにじる橋下「行革」路線のもと、職場環境は厳しくなっています。よりよい職場をめざす息吹が各所の職場で芽ばえています。今回取材した女性相談センターは、DV(ドメスティックバイオレンス)にあった女性の相談や一時保護がなされる職場です。しかし今、「一時保護施設の夜勤非常勤化」がもたらされています。職員のみならずから職場実態や問題点などをお聞きしました(職の性格上、職員の顔写真等は掲載しません)。

は夜9時まで残業をするところもあります。その内容は、①相談者との面接、②支援のため施設や関係機関との連絡・連携、③研修、弁護士相談、講演など多岐にわたり、適正な人員配置がされていないため長時間勤務が発生しています。

「相談部門の機能充実」は、DV相談件数及び一時保護件数の増加から早急に実施すべきことです。一時保護部門を非常勤化して人件費削減のしわ寄せを母子、職員に押し付けず、正規職員を増員し、それぞれの機能を充実させることこそが大阪府の責務ではないでしょうか。

**24時間拘束の勤務になることも...**  
女性相談センターは、要保護女子、DV被害女性の一時保護と相談、自立支援

こうした場合の状況も担当は、女性相談センターの①相談機能と一時保護機能の分離、②一時保護施設の「夜勤非常勤職員化」を掲げ、その予算要求資料を昨年11月に大阪府のホームページに掲載しました。府職労健康福祉支部は、労働組合への説明もなく予算要求を行ったことを抗議するとともに内容の説明を求め、交渉を行い、夜勤非常勤職員化はDVに苦しむ母子の福祉を後退させるものとその撤回を求めました。

府職労は、健康福祉支部とともに、府民、関係団体を共同した運動を呼びかけ、女性相談センターの機能充実、業務量に見合った適正な人員配置で「母も子も、そして職員も笑える女性相談センター」をめざし、取り組みを強化していきます。

24時間拘束の勤務になることも... (うち休憩・仮眠2時間30分の勤務をしています。)

「夜間の「入所の可否判断」「警察との対応」「利用の相談」等は、非常勤職員

「母も子も」から「紐」から来ていて「ひも」「からむ」だとか。「芽が種子の中に生まれて、でもまだ伸びることのできない状態」を言うとのこと。なんだか、今の情勢をちょっと言い当てているように不思議な感じがしました。今、大企業による空前のリストラ、後期高齢者医療制度、橋下行革、さまざまなかごころで苦しめられている人達が怒りに立ち上がる運動が生まれています。「丑」はまだ伸びることのできない状態」となっています。ですが、生まれていることは確かです。今年はずっとその運動が飛躍して、社会を変えていく力になっていくだろうなと思っています。▼そのためには、一人ひとりががんばらなくちゃ。そしてがんばるためには、まずリフレッシュ。冬は温泉。温泉に行ったら3回はお風呂に入らなくちゃという人も多いのでは▼さて、その入浴時間ですが、疲れを効果的に取るには、午後9時に入浴するのがベストだそうです。倦怠感をなくすには午前9時、不眠には午後7時。個人差はあるようですが、自分にあった入浴時間をみつけて日々の疲れを癒しましょう。(S)

**大阪府女性相談センターとは**  
1956年制定の売春防止法に基づき設置され、要保護女子の保護更生のため、相談や一時保護等の業務を行ってきました。2002年4月「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」(DV法)の施行により、配偶者暴力に苦しむ女性の保護と自立支援の業務を行っています。

「正規職員に連絡をしたらいい。頻繁に連絡はない」と考えています。しかし職場訪問を通じて、当局が考えている非常勤化には大きな問題があることがわかりました。

「非常勤化は全国の流れ」といい、入所した件数のみで業務を判断し、安易に非常勤化を行うことは、DV被害者の人権・サービスを無視し、福祉理念を放棄するものであり、絶対に許すことはできません。

### 遊歩道

2009年 丑年の始まりです。「丑」の由来は「紐」から来ていて「ひも」「からむ」だとか。「芽が種子の中に生まれて、でもまだ伸びることのできない状態」を言うとのこと。なんだか、今の情勢をちょっと言い当てているように不思議な感じがしました。今、大企業による空前のリストラ、後期高齢者医療制度、橋下行革、さまざまなかごころで苦しめられている人達が怒りに立ち上がる運動が生まれています。「丑」はまだ伸びることのできない状態」となっています。ですが、生まれていることは確かです。今年はずっとその運動が飛躍して、社会を変えていく力になっていくだろうなと思っています。▼そのためには、一人ひとりががんばらなくちゃ。そしてがんばるためには、まずリフレッシュ。冬は温泉。温泉に行ったら3回はお風呂に入らなくちゃという人も多いのでは▼さて、その入浴時間ですが、疲れを効果的に取るには、午後9時に入浴するのがベストだそうです。倦怠感をなくすには午前9時、不眠には午後7時。個人差はあるようですが、自分にあった入浴時間をみつけて日々の疲れを癒しましょう。(S)